

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管局・部・課	都市整備局河川公園部公園管理課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 指定概要

指定管理施設	名 称	アドベンチャープール（志井ファミリープール）	施設類型	目的・機能
	所 在 地	北九州市小倉南区志井公園2番1号		
	設置目的	広く市民の健康増進とスポーツ振興に寄与すること		
利用料金制の状況		非利用料金制 ・ <u>一部利用料金制</u> ・ 完全利用料金制		
指定管理者	名 称	ACEスギナプラス共同事業体		
	所 在 地	北九州市八幡東区昭和一丁目1番5号		
指定管理業務の内容		・ 施設の使用許可に関する業務 ・ 使用料（利用料金）の徴収に関する業務 ・ 施設の維持管理に関する業務（清掃、警備、除草、軽微な修繕等） ・ 集客事業（広報宣伝、イベント企画運営等）		
指定期間		令和7年4月1日～令和10年3月31日		

【参考：評価レベル】

評価 レベル	乗 率		評価レベルの考え方
5	100%	良 い	要求水準・目標・計画を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている
4	80%	↑	要求水準・目標・計画を上回り、優れた管理運営がなされている
3	60%	普 通	要求水準・目標・計画を満たしており、適正に管理運営がなされている
2	40%	↓	要求水準・目標・計画を下回る管理運営がなされている
1	20%		要求水準・目標・計画を大幅に下回る管理運営がなされている
0	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

2 評価結果

評価項目	指定管理者 の自己評価	市（所管局） の評価	市（所管局）の評価理由 ※指定管理者の自己評価との 相違理由 など	配点	得点 (評価結果)
	(評価レベル：0～5)			(100点満点)	
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み				50	40
(1) 施設の設置目的の達成	3	4	最も集客が望める時期の天候不順により来場者数目標は未達だが、重大事故0件を継続し、デジタル広報・宿泊施設へのチラシ配布強化や新たな取組としてインフルエンサーとの連携などによる認知度向上と来場意向喚起に努めたため、市（所管局）の評価は「4」とする。	35	28
(2) 利用者の満足度	3	4	スタッフ対応の満足度（95.6%）が高く、接遇面で高い満足度を得た。設備の老朽化に対し、迅速な修繕で利便性を補い、新たに備品拡充（ドライヤー等）を行うなど、利用者視点の改善姿勢が評価できるため、市（所管局）の評価は「4」とする。	15	12
2 効率性の向上等に関する取組み				30	22
(1) 経費の低減等	4	4	マルチタスク化や業務の内製化により、支出を計画以下に抑制した。老朽化設備への優先順位をつけた計画的な修繕など、効率的な執行を評価する。	20	16
(2) 収入の増加	4	3	自主事業や企業連携を積極的に展開し、天候不順による減収を補う成果を上げた。また、収益の100%を管理業務に還元した。ただ、計画値は未達のため、市（所管局）の評価は「3」とする。	10	6
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み				20	14
(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況	4	3	統括責任者の新設や人員配置の見直しなどが行われたが、組織ガバナンス強化やコンプライアンス意識の徹底は、さらなる定着と安定した運営実績の積み重ねが求められるため、市（所管局）の評価は「3」とする。	10	6
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制 など	4	4	最新の落雷・熱中症対策に加え、新たに閉園期間中のイルミネーションにより地域防犯へ寄与した点など、標準的な基準を上回る安全・適正管理を行った。	10	8
【参考：総合評価ランク】 A：優れていると認められる（80点以上） B：やや優れていると認められる（70点以上80点未満） C：適正であると認められる（60点以上70点未満） D：努力が必要であると認められる（50点以上60点未満） E：かなりの努力が必要であると認められる（50点未満）				合 計	100
				総合評価ランク (A～E)	B

【総合評価】 ※指定管理者の特筆すべき功績及び努力を求める点等を踏まえ、総括的に記入してください。

令和7年度は、安全・安心を最優先とした運営体制のもと、重大事故0件を継続した。特筆すべきは、お盆期間の記録的な豪雨という外的要因により利用料収入が減少する中、積極的な自主事業の展開（企業コラボ、レンタル拡充等）によって収入構造の多角化を図り、経営の安定化に努めた点である。確保した自主事業収益を100%施設運営に還元し、付加価値向上に繋げている点は、指定管理者としての高い意欲と経営能力が認められる。

施設・設備の老朽化という課題に対し、徹底した清掃と迅速な修繕、及び利用者ニーズを捉えた備品配置（ドライヤー、冷却機器等）により、利便性の維持・向上に尽力している。

次年度においては、開園40周年を契機とした魅力ある企画の展開を期待するとともに、引き続き老朽化対策への万全な対応と、コンプライアンス遵守に基づく組織体制のさらなる強化を通じて、より市民に選ばれる安全なレジャー施設としての価値向上に取り組むことを求める。

【北九州市指定管理の評価に関する検討会議における意見】

市と指定管理者の評価レベルの相違については課題・認識を共有し、引き続き市と指定管理者と協働で、市民サービスのより良い向上に向けて連携していただきたい。

<参考> 現指定期間中の評価結果

区 分	令和7年度 (1年目)	令和8年度 (2年目)	令和9年度 (3年目)	平 均
評価結果 (合計得点)	76	—	—	76

※高評価のインセンティブ（更新制）について

- ▶1～3年目の平均点が75点以上の指定管理者（指定期間5年間の事業者に限る）について、1期に限り指定の更新（+5年間）を認めるもの。

※低評価のペナルティ（次期選定時の減点）について

- ▶最終年度を除く全指定期間中の平均点が59点以下の指定管理者について、同指定管理施設の次期選定時の審査において減点（総合得点から10点または15点をマイナス）するもの。